

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	機械設計工学		
英文授業科目名	Machine Design Engineering		
開講年度	2006年度	開講年次	3年次
開講学期	6学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	専門科目-学科専門科目-選択科目		
開講学科・専攻	知能機械工学科		
担当教官名	福田 収一		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
fukuda@tmit.ac.jp	

【主題および達成目標】
(a) 主題：機械設計の基本となる機能の実現方法、品質機能展開、形状処理、CADなどを学ぶ (b) 達成目標：上記の基本的な知識の取得を目指す。

【前もって履修しておくべき科目】
なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
教科書：なし、プリントを随時配布する。 参考書： (1) 畑村洋太郎、「実際の設計」、「続実際の設計」、「続々実際の設計」、いずれも日刊工業新聞 (2) 福田収一、「価値創造学」、丸善

【授業内容とその進め方】
本授業では、機能実現のさまざまな方法をまず学ぶ。次に、品質機能展開により、より具体的な機械設計を理解し、形状処理を学び、CADを理解し、実用化されている機械設計の現状を理解する。 また、時々簡単なテストを行い、レポート課題を与える。

電気通信大学 平成18年度シラバス

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

成績は基本的に、試験による。ただし、試験結果があまりよくない場合は、日常の授業で行うテストとレポートの結果を加算して評価する。

【オフィスアワー：授業相談】

質問等は電子メールで受け付ける。

【学生へのメッセージ】

最近では機械分野も拡大が急速であり、電気分野との融合はもちろん、生命科学などとの融合も進んでいる。さらに、グローバル化により、協調設計も重要となってきた。こうした最新動向についても随時触れる。

【その他】